

みんなで作る未来の場 ぷらっと

2021年
7月1日号
Vol. 7

発行:町田市 編集:政策経営部企画政策課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
TEL 042-724-2103 FAX 050-3085-3082

公共施設マネジメントに関する
詳しい情報はこちら(町田市
ホームページ)をご覧ください。



「ぷらっと」には、ぷらっと誰でも気軽に立ち寄れるという意味と、みんなが集い交流するプラットフォームという意味を込めました。本紙は不定期発行です。



町田駅周辺公共施設のより良いかたちとは

町田市では、「公共施設・公共空間のより良いかたち」を目指して、公共施設の再編を進めています。

町田駅周辺には、町田市庁舎をはじめとするたくさんの公共施設があり、その多くが老朽化しています。改修や建替えの時期を迎える施設がある中で、全ての施設をこれまでと同じように維持することはできません。また、新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展により、私たちの暮らしやニーズも変化していることから、公共施設のあり方も時代に合わせて変えていく必要があります。

2021年度は、2019年度から検討している町田駅周辺公共施設の再編について、引き続き、市民の皆さまや民間事業者の方にご意見やアイデアを伺いながら、まちの魅力や賑わいにつながる「(仮称)町田駅周辺公共施設再編構想」を策定します。

町田駅周辺の公共施設のより良いかたちを考えよう

町田駅周辺には、多くの公共施設や市有地が点在しています。町田市では公共施設を健全に維持管理できる施設総量まで圧縮しながらも、時代に適応した新たな価値を創出し、将来につながるかたちに再編していきます。

「町田市公共施設再編計画」では、施設の機能ごとに今後の方向性を決め、検討が必要な取り組みを時期別に分けています。



<用語説明>

集約：1つの建物に複数の類似サービスをまとめること
 複合化：1つの建物に複数の異なるサービスをまとめること

再編に向けた検討を進めている公共施設(短期再編プログラム:2018~2026年度)



※町田地域子育て相談センターは、2021年7月12日に18子どもセンターまあちへ移転予定です。

集約・複合化する公共施設

<集約する公共施設>

① 健康福祉会館 ② 保健所中町庁舎
 同じ保健施設であり、距離的にも近く、老朽化も進んでいることから集約します。

③ (仮称) 国際工芸美術館 ④ 国際版画美術館

(仮称) 国際工芸美術館は、2019年度に閉館した博物館の収蔵品のうち、ガラス・陶磁器を受け継ぎ、2025年に開館予定です。芹ヶ谷公園の中に隣接する国際版画美術館と一体的に整備することで、共通する機能の共有を図ります。また(仮称) 国際工芸美術館と国際版画美術館を含む芹ヶ谷公園全体の一体的な管理運営手法を検討していきます。
 加えて公園内には体験工房や飲食機能、パークミュージアムの運営拠点が複合化した施設を併せて整備することで公園全体の付加価値の向上を目指します。



(仮称) 国際工芸美術館(イメージ図)

⑤ 中央図書館 ⑥ さるびあ図書館

移動図書館、学校図書館・団体支援の継続に留意しつつ、周辺の公共施設の建替え等も視野に入れながら検討していきます。

<複合化する公共施設>

⑦ 教育センター ⑧ 子ども発達センター ⑨ わくわくプラザ町田
 子ども発達センターとわくわくプラザ町田を教育センターに移転、複合化して建替えます。子どもの発達に対する支援の強化や地域の活性化につながります。

⑩ 町田新産業創造センター

町田商工会議所や町田市勤労者福祉サービスセンター等と複合化して、町田駅周辺徒歩圏内に設置します。

あり方や運営方法を検討する公共施設

⑪ ふれあいもっこく館

健康福祉会館の中にある高齢者福祉施設です。健康福祉会館の集約に合わせて、ふれあいもっこく館の機能を検討しています。

⑫ 町田市せりがや会館

1968年建設で築50年を経過しており老朽化が進んでいます。この建物は建替えないため、市が維持するサービスは他施設への移転を検討します。

⑬ 町田駅前連絡所

行政手続きのデジタル化を見据え、証明書発行に特化した窓口機能の縮小や廃止を検討します。

⑭ 生涯学習センター

生涯学習センターに求められる役割を整理し、事業内容や管理運営手法など、生涯学習センターのあり方見直しを検討しています。

⑮ 町田市民フォーラム

民間の団体や事業者による管理運営の導入を検討しています。

⑯ 原町田一丁目駐車場

老朽化してきたため、建替えを検討しています。

A 町田シバヒロ(土地)

芝生広場として暫定利用しています。「町田市庁舎跡地活用基本構想」やこれまで運営してきた実績・課題を踏まえて、今後の活用方法を検討します。

B 町田消防署跡地(土地)

2021年度中は、町田第一小学校建替え中の代替グラウンドとして利用しています。2022年度以降の活用方法を検討しています。

C 町田商工会議所用地(土地)

町田商工会議所は新産業創造センターと複合化します。この用地から移転する場合は、将来に向けた活用を検討します。

貸し会議室を持っている公共施設も多いよ。最近、民間の貸しスペースも増えてきたから、市役所で維持するが考えないといけないね。



その他の町田駅周辺の公共施設

⑰ 町田市庁舎 ⑱ 子どもセンターまあち ⑲ 町田第一中学校
 これらの施設は比較的新しい建物です。町田第一中学校は、2021年9月から新校舎での授業を開始します。

⑳ 町田市民ホール ㉑ プラザ町田(町田市文化交流センター)
 町田市民ホールは2021年度から2022年度にかけて中規模修繕を行います。建物の耐用年数を迎えるまでは、効率的・効果的な運営をしていきます。

㉒ 町田ターミナルプラザ

㉓ 町田保育園 ㉔ 町田市民文学館ことばらんど
 2027年度以降に建替えや複合化を検討していきます。

㉕ 町田第一小学校 ㉖ 町田第二小学校
 建替えの時期が来たら、周辺にある公共施設との複合化や、より利用しやすい学校開放を検討します。建替える際は、近隣に仮設校舎やグラウンドで使用する土地の確保が必要です。

あなたの考えるより良いかたちを教えてください

市民の皆さまへアンケートを行います

回答期間 2021年7月1日(木)~12月5日(日)

回答方法

① インターネット回答

町田市ホームページ(【アンケート募集中】公共施設についてみんなで考える場「知ろう!考えよう!公共施設のより良いかたち」)または右の二次元バーコードからアクセスしてください。

② 紙回答

アンケート用紙は、町田市ホームページから印刷していただくか、または町田市庁舎4階企画政策課で配布しています。記入したアンケートは、町田市庁舎4階企画政策課、町田駅前連絡所、子どもセンターまあち、健康福祉会館、保健所中町庁舎、生涯学習センター、町田市民文学館ことばらんど、町田市民フォーラム、中央図書館、さるびあ図書館までお持ちください。



主なアンケート項目

(1) 町田市の公共施設の課題や再編の取り組みについて

町田市が所有する公共施設の多くが老朽化してきているという課題に対し、将来を見据えて公共施設を再編していく取り組みがあることを、あなたは知っていますか。

課題やそれに対する取り組みも知っている 知らない
 課題を抱えていることは知っているが、取り組みは知らない

(2) 保健施設の集約について

集約する公共施設

健康福祉会館

主に、母子保健や乳幼児健診、離乳食講習会、歯科保健など各種事業を実施しています。



保健所中町庁舎

主に、栄養・難病保健・精神保健に関する相談、食品衛生・環境衛生・動物愛護に関する各種事業を実施しています。



健康福祉会館と保健所中町庁舎の集約にあたり、次のどの民間サービスとコラボレーション(連携・協働)することが最も良いと思いますか。

親子での利用が多い施設や町田駅周辺にあると良いサービスはなんだろう?



保育所・キッズスペースなどの子ども関連サービス 地域コミュニティの活性化につながるサービス
 クリニック・ドラッグストアなどの医療健康に関するサービス スーパー・コンビニなど利便性の向上につながるサービス

(3) 教育センターの複合化について

複合化する公共施設

教育センター

主に、就学・教育相談、教職員向け研修、適応指導教室などを実施しています。



子ども発達センター

障がいのある子どもや、発達に遅れや不安のある子どもに、専門的な助言や療育を行う施設です。

わくわくプラザ町田

シルバー人材センターが、高齢者の就労による社会参加や生きがいをづくりの機会を提供している施設です。

教育センターの複合化にあたり、次のどの民間サービスとコラボレーション(連携・協働)することが良いと思いますか。

どのサービスなら地域の利便性の向上につながるかな? 周辺は住宅が多く、団地もあるね。



日用品店(スーパー・コンビニなど) 物販店(量販店・ショッピングセンターなど)
 飲食店 児童関連施設(保育所・キッズスペースなど) 他4項目

(4) 公共施設の再編への関わり方について

公共施設の再編は、これからも多くの皆さまにご意見を伺いながら進めていきます。あなたなら、どのような方法であれば関わることができますか。

広報紙等の記事を見る SNSの情報を見る
 町田市ホームページの情報を見る 郵送やインターネットなど非接触型のアンケートに回答する 他5項目

今後の予定

2021年7月

市民アンケートと民間事業者ヒアリングを行います



市役所で「再編構想(案)」を考えます



みなさんの意見をまとめると、どんなプランができるかな?

2021年12月~2022年1月

「再編構想(案)」にみなさんからご意見をいただきます



2022年3月「再編構想」完成!!



短期再編プログラムの進捗状況

2020年度の主な進捗状況をピックアップしてお知らせします。

「町田市公共施設再編計画」では、施設を機能ごとに26の分野に分けて、各施設の方向性を示しています。また、直近の9年間(2018~2026年度)の取り組みを「短期再編プログラム」として位置づけ、推進しています。

庁舎・窓口等(市民部)

市民センター等の将来像を示すビジョンを策定しました

学識経験者等による「町田市市民センター等のあり方検討委員会」の報告書や市民ワークショップ・インタビュー等でのご意見を踏まえ、2021年3月に「町田市市民センター等の未来ビジョン」を策定しました。

【「町田市市民センター等の未来ビジョン」で掲げた将来像】

「サービス・利便性」「ソフト・魅力」「地域・コミュニティ」「コスト・民間協働」の「4つのチェンジ」を施策の柱に位置づけて、これらの柱に基づく取り組みによって市民センター等が「便利で楽しい地域の拠点」となることを目指します。

【今後の予定】

ビジョンに基づく今後の具体的な取り組みを検討します。



高齢者福祉施設(ふれあい館) (いきいき生活部)

ふれあい館の風呂、送迎バスを廃止しました

ふれあい館のより効率的・効果的な施設運営に向けた見直しの一環として、次の事業を廃止しました。

- ・風呂は、利用者の高齢化や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により安全なサービス提供が困難であることから、2020年12月に提供を終了しました。
- ・送迎バス(長寿号)は、乗客数が長期間にわたり減少を続けているうえ、利用者が限定的であったことから、役割を終えたと判断し2021年3月末に廃止としました。

【今後の予定】

2022年度に、ふれあい館のあり方検討会を行う予定です。

美術館・博物館等(生涯学習部)

自由民権資料館のあり方を見直すための方針を策定しました

生涯学習審議会の答申や市民アンケート等からのご意見を踏まえ、2021年2月に「町田市立自由民権資料館のあり方見直し方針」を策定しました。

【「町田市立自由民権資料館のあり方見直し方針」で掲げためざす姿】

自由民権資料館がめざす姿を「自由民権運動の学びを現代(地域)に活かす」「町田市域の歴史を継承する」「歴史の学びを通して人と地域をつなぐ」としました。

【今後の予定】

- ・2021年度に、見直し方針に基づき取り組みます。
- ・2022年度には、新たな管理運営体制での運営を開始します。

その他教育施設 (政策経営部・学校教育部)

旧忠生第六小学校跡地はスポーツの場と中学校給食センターの整備に向けて検討しています

旧忠生第六小学校跡地は、「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」(2013年7月策定)において、健康増進関連拠点として整備する方向性を示しています。

これに沿って、「スポーツ」に加えて「食」も含めた健康増進関連拠点として、スポーツの場と中学校給食センターの整備を目指していきます。

産業系施設(経済観光部)

町田新産業創造センターの建替え・複合化の方向性を決定しました

町田新産業創造センターは、町田商工会議所や町田市勤労者福祉サービスセンター等の産業支援施設と複合化して、町田駅周辺徒歩圏内に市の産業振興を牽引する拠点として設置することとしました。

【産業支援施設の複合化による主な効果】

- ・町田駅に近いワンストップの相談・手続き窓口として、事業者や市民の利便性の向上につながる
- ・世代や目的等にとらわれずに誰もが利用できる機能を併設することで、賑わいや交流等を創出することができる

【今後の予定】

2021年度末の「(仮称)町田市産業支援施設複合化基本計画」の策定に向けて、施設機能及び併設機能のほか、建替え候補地を検討します。

その他高齢者福祉施設 (いきいき生活部)

旧成瀬あおぞら会館の土地を売却しました

2020年3月末に閉館した成瀬あおぞら会館の跡地活用について検討した結果、市の事業では使用しないため、2021年2月に現存建物及び土地を民間事業者へ売却しました。



使わない土地を整理して、市の収入にしたいよ!

公共施設再編NEWS

① 玉川学園コミュニティセンターがリニューアルオープンしました

2019年から行っていた建替え工事が完了し、2021年5月にリニューアルオープンしました。玉川学園前駅デッキは2021年9月末に開通予定です。

② 町田第一中学校の新校舎棟が完成しました

2019年から行っていた建替え工事が完了し、2021年6月に新校舎棟が完成しました。今後、仮設校舎の解体、太陽光発電システム整備設置及び運動場整備工事を行い、2022年2月に、建替え事業は完了する予定です。

③ 「町田市新たな学校づくり推進計画」を策定しました

町田の未来の子どもたちによりよい教育環境をつくるために「まちだの新たな学校づくり審議会」の答申を受けて、2021年5月に「町田市新たな学校づくり推進計画」を策定しました。この計画に基づき、今後市民の皆さまと意見交換をしながら新たな学校づくりを推進していきます。

【「町田市新たな学校づくり推進計画」の主な内容】

学校統合等を契機とした学校施設の建替えを行う際の基本理念や基本方針、2040年度までに実現を目指す新たな通学区域や学校の候補地及び建替えを行って新校舎で授業を開始する目標年度などを定めています。



玉川学園コミュニティセンター



町田第一中学校新校舎棟



町田市公共施設マネジメント

検索

公共施設マネジメントで
いいこと
ふくらむ
まちだ

この広報紙は、100,000部作成し、1部あたりの単価は6円です。(職員人件費を含みます。)